

## 有明海・八代海への汚濁負荷の変遷について

環境省

1

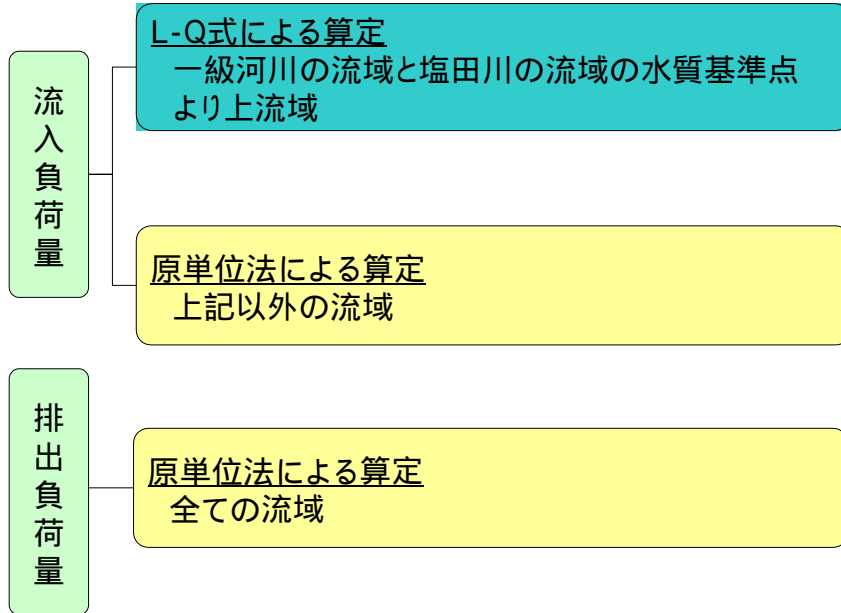
### 目的

今後の有明海・八代海の再生に向けた検討に資するために、有明海、八代海への陸域からの流入負荷量等を算定し、過去からの汚濁負荷の変遷について検討を行った。

流入負荷量の算定項目  
BOD、COD、T-N及びT-P

2

## 算定方法



3

## 流域ブロックの設定 ( 1 )

有明海流域



4

## 流域ブロックの設定 ( 2 )

### 八代海流域



5

## 算定年度の設定

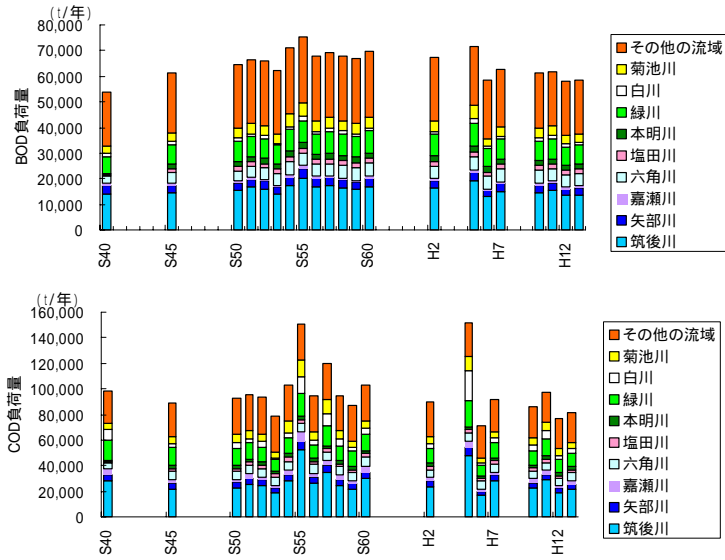
### 算定年度

年度	算定年度	年度	算定年度	年度	算定年度	年度	算定年度
昭和40		昭和50		昭和60		平成7	
昭和41		昭和51		昭和61		平成8	
昭和42		昭和52		昭和62		平成9	
昭和43		昭和53		昭和63		平成10	
昭和44		昭和54		平成元		平成11	
昭和45		昭和55		平成2		平成12	
昭和46		昭和56		平成3		平成13	
昭和47		昭和57		平成4			
昭和48		昭和58		平成5			
昭和49		昭和59		平成6			

6

## 流入負荷量の算定結果（1）

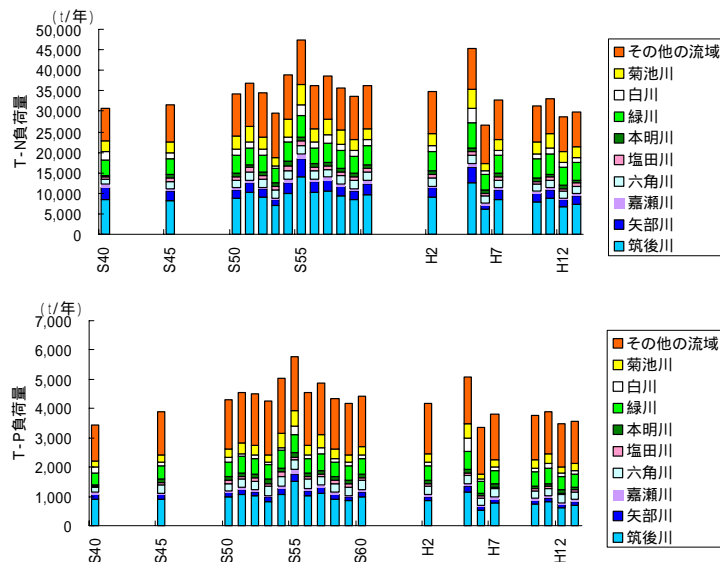
< 有明海流域のBOD、COD >



7

## 流入負荷量の算定結果（2）

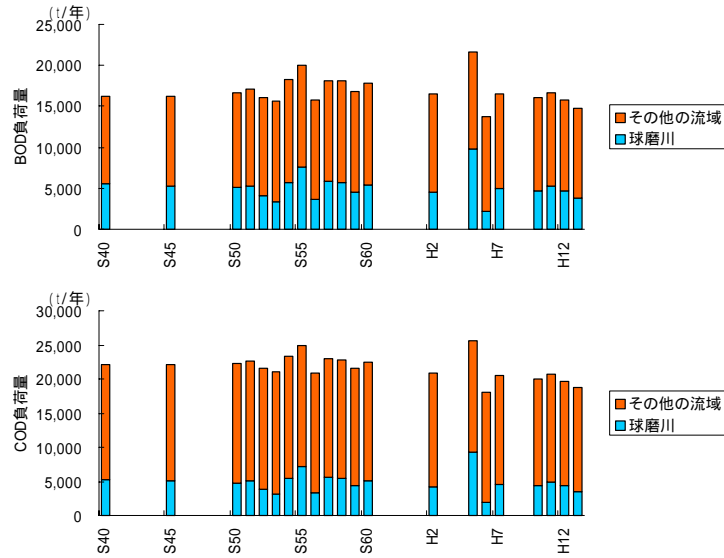
< 有明海流域のT-N、T-P >



8

## 流入負荷量の算定結果（3）

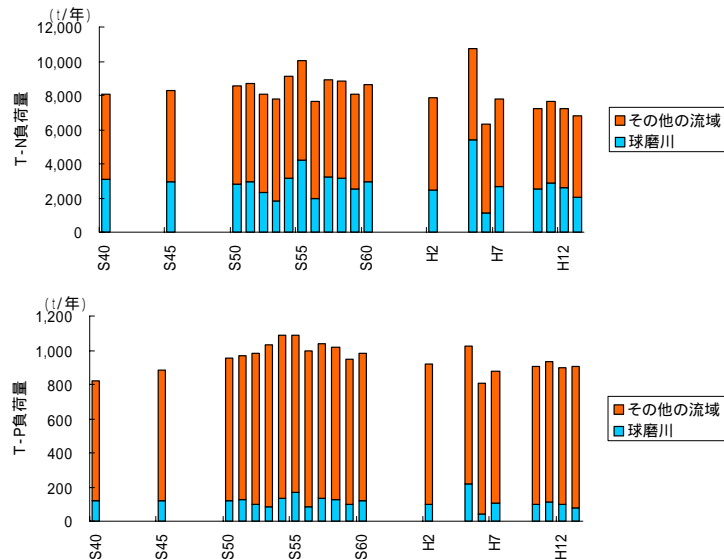
<八代海流域のBOD、COD>



9

## 流入負荷量の算定結果（4）

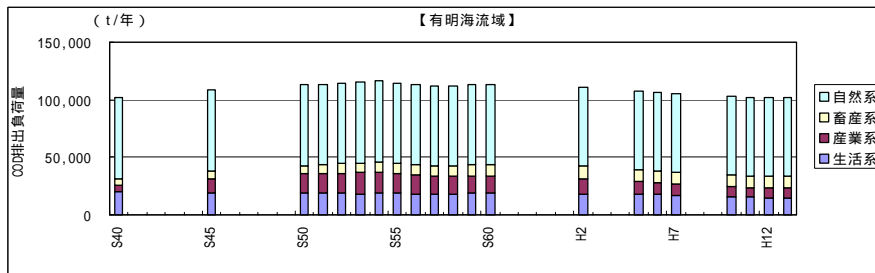
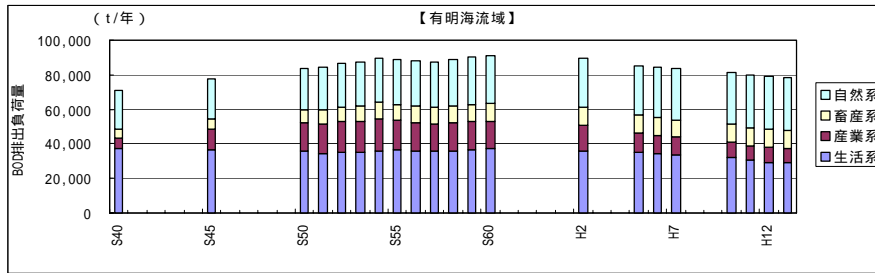
<八代海流域のT-N、T-P>



10

# 排出負荷量の算定結果（1）

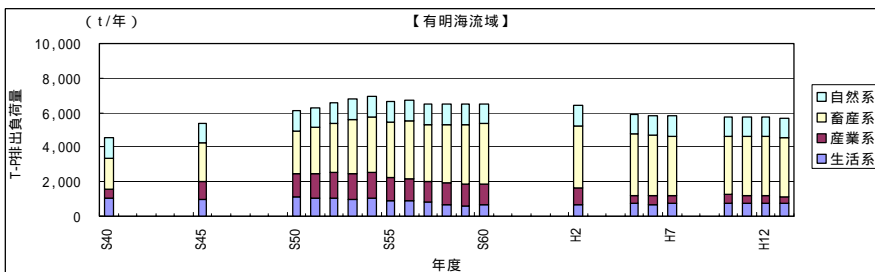
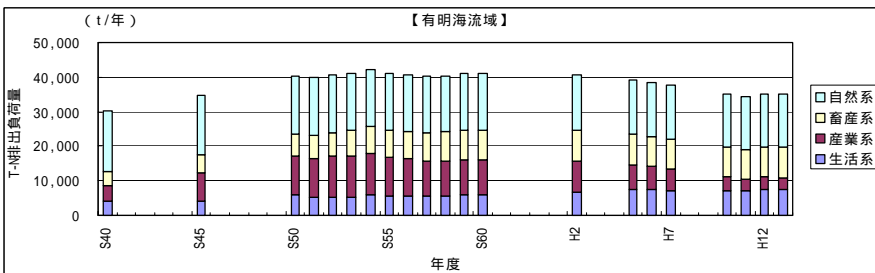
< 有明海流域のBOD、COD >



11

# 排出負荷量の算定結果（2）

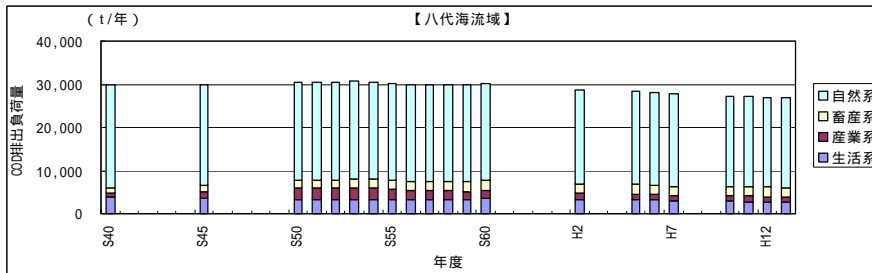
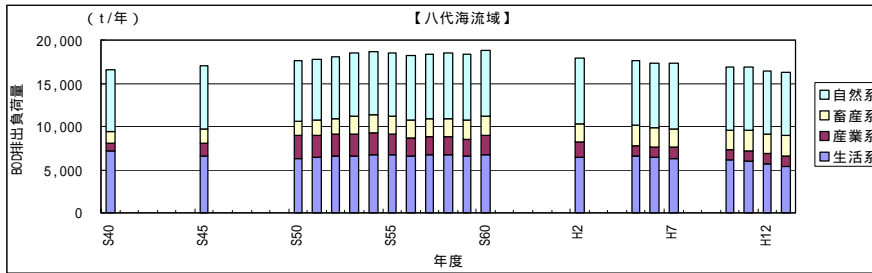
< 有明海流域のT-N、T-P >



12

## 排出負荷量の算定結果（3）

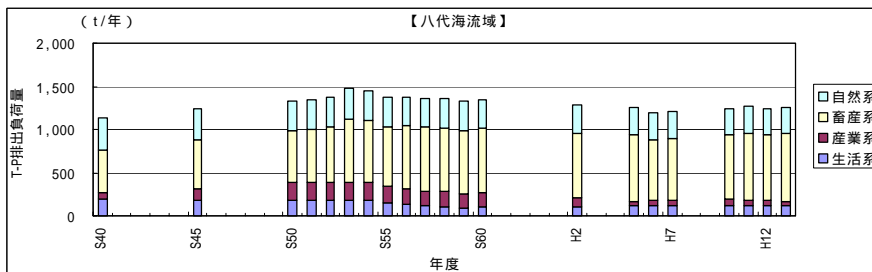
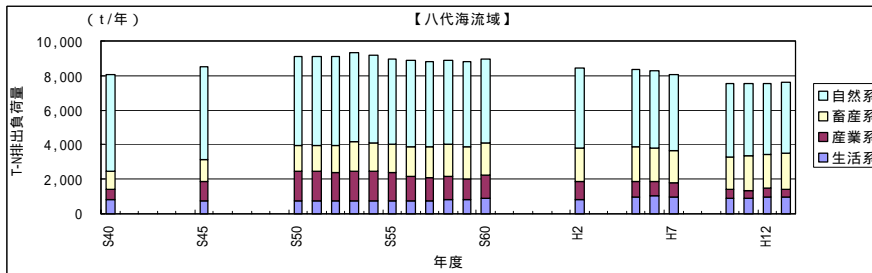
### <八代海流域のBOD、COD>



13

## 排出負荷量の算定結果（4）

### <八代海流域のT-N、T-P>



14

## 結論

流入負荷量の変動は降雨の影響を受ける。  
また、昭和50年代以降減少傾向がみられる。

排出負荷量は、両海域ともCOD、T-Nは  
自然系、T-Pは畜産系の占める割合が高い。

BOD、CODは生活系と産業系、T-N、T-P  
は産業系の減少に伴い、昭和50年代以降減少  
傾向がみられる。